



SAFで脱炭素社会に貢献

~~ *FRY to FLY Project* に参加 ~~

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、民間企業と自治体等が連携し、廃食用油を活用したSAF[持続可能な航空燃料]の取組を進める“FRY to FLY Project”に参加しました。

この参加を契機に、家庭でできる脱炭素への取組について、更なる周知を進めるとともに、ごみの分別による減量化の推進を図ります。

<FRY to FLY Project の概要>

- 目的 国内資源循環による脱炭素社会実現に向けて、SAFの原料となる「廃食用油」の回収活動などを通じて機運醸成を図る。
- 発足 令和5年4月
- 事務局 日揮ホールディングス株式会社
- 参加数 277(企業・自治体・団体等) ※令和7年10月31日時点

<富里市の今後の展開>

- 令和7年12月1日から富里市クリーンセンターで回収した廃食用油を、国産SAFの原料として売却開始
- 市内公共施設や民間企業等との連携により廃食用油の回収場所を増設予定

FRY to FLY Project



捨てる油が
SAFの原料に!!

問合せ先	
担当	経済環境部環境課リサイクル推進班
担当者	越川
電話	0476-93-4529【直通】
FAX	0476-93-4873
メール	kankyou@city.tomisato.lg.jp





ご家庭でできる SAFへの取組フロー

